

2023年5月31日

各位

双日株式会社

双日、「デジタルトランスフォーメーション（DX）銘柄 2023」に初選定

双日株式会社（以下「双日」）は本日、経済産業省が東京証券取引所、独立行政法人情報処理推進機構と共同で選定する「デジタルトランスフォーメーション（DX）銘柄 2023」に初めて選ばれました。

「DX 銘柄」は、東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながる DX を推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定されるものです。



DX銘柄
Digital Transformation

双日は、中期経営計画 2023 の中で、デジタルは全ての事業、業務プロセスの大前提であり、全従業員が持つべき共通言語と位置付けています。最高責任者を社長とし、デジタル技術による事業モデル変革とデジタル人材育成の 2 本柱で DX を推進しています。2021 年 4 月には「DX 推進委員会」を立ち上げ、進捗と効果検証の結果を月次で共有する委員会を設置しました。同年 12 月には、初代 CDO（チーフ・デジタル・オフィサー）を選任し、新規事業の創出と事業モデルの変革を、デジタルの実装・活用により加速化させています。

今回の選定においては、こうした DX を実践するための体制づくりと、経営戦略・事業戦略に紐づいた実践によりデジタルが業務に浸透している点が評価されました。

双日は今後も、「Digital in All」を合言葉に、全事業にデジタルの実装を進め、企業価値の向上に努めていきます。

【DX 推進に向けたメッセージ：代表取締役社長 CEO 藤本 昌義】

当社は中期経営計画 2023 において、事業モデル・人材・業務プロセスを DX により変革し、企業価値の創造につなげていくことを掲げています。DX 銘柄としての選定は、全社 DX の進捗とその成果をご評価いただいたものと大変光栄に存じます。引き続き、「Digital in All」を合言葉に、全事業でデジタルの実装を進め、「事業や人材を創造し続ける総合商社」を目指していきます。

【DX の取り組み～クロマグロ養殖での活用】

双日は、長崎県・玄界灘で展開しているクロマグロの海上養殖事業で、2018 年より、カメラやソナー、各種センサーを導入し、生簀内のマグロの遊泳状況や尾数を正確に把握し、養殖の効率化を目指しています。生簀を丸ごとデジタル空間で再現する「デジタルツイン」のアプローチに挑戦し、試行錯誤を重ねながら、濁った海水の中を高速に泳ぐマグロの尾数を計測。当初目標の精度 95%を実現(※1)することができました。全工程を双日社員が行っており、事業にテクノロジーを実装するモデルケースとなっています。

双日公式 YouTube チャンネル <https://youtu.be/htjuXsTEQd0>

※1 生簀の大きさやマグロの大きさ等の条件によって異なります。

◆ 2023 年 4 月 14 日付

クロマグロ養殖にデジタル変革を。スマート養殖プロジェクトにみる、商社×研究機関の理想のかたち

URL: <https://www.sojitz.com/caravan/special/dx/2.html>

(ご参考)

◆ 2023 年 4 月 14 日付

ユーグレナ CEO 永田暁彦さんと探る、テクノロジーと商社の「最高の関係」

URL: <https://www.sojitz.com/caravan/special/dx/1.html>

◆ 2023 年 5 月 24 日付

DX 時代に"必要とされる人材"になれていますか？

URL: <https://www.sojitz.com/caravan/special/dx/4.html>

DX 銘柄 2023 選定について

<https://www.meti.go.jp/press/2023/05/20230531001/20230531001.html>

(経済産業省ウェブサイト)

<https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/1120/20230531-01.html>

(東京証券取引所ウェブサイト)

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404